



日光中学校だより
NO. 10
2020.12.22 発行
校長 宇賀神明

白樺2020

学校教育目標

「高き知性をめざし、体を鍛え、
心に鞭打つ生徒の育成」
かしこく やさしく たくましく

充実した2学期が終了します！

楽しい学校生活になりました！

いよいよ25日（金）に長かった2学期が終了します。終わってみればあっという間でしたが、振り返ると様々な行事のシーンが思い出されます。充実した楽しい2学期だったと思います。

8月17日の始業式。夏休みが短くとも元気に登校しました。9月3日の運動会。各学年で考えた種目で、大いに盛り上がりました。10月30日の文化祭は、実行委員会を中心に、企画・運営を生徒の手で行いました。今までにないオープニング企画もあり、来てくださった保護者の皆様も、口々に楽しかったとおっしゃってくださいました。楽しく、思い出に残る学校行事となりました。

また、文化祭の午後に行った校歌の収録の様子は、下野新聞に掲載され、とちぎテレビでも放映していただきました。さらに、11月21日には、本校ゆかりの音楽家による校歌の収録が行われました。YouTubeにアップされていますので、ぜひご覧ください。



URL <https://www.youtube.com/watch?v=wrJtfxdhpNk>

【校歌収録をしてくださった方々】

ピアノ：大嶋早苗様（本校卒：ピアノ講師）
テノール：鎌田耕介様（元本校音楽教諭）
テノール：菊川祐一様（本校卒：現宇女高音楽教諭）
テノール：小倉孝司様（本校卒：現足尾中音楽教諭）

NHK朝ドラ「エール」の放送は終わりましたが、古関裕而さんの残した功績は永遠に残ります。この素晴らしい校歌を、末永く歌い継いでいきたいと思ひます。



今年度の目標「あいと歌」

あ：明るいあいさつ
い：いつでも一生懸命
I：自分で考える＝自立・貢献
eye：目が輝く＝意欲をもつ
愛：愛をもつ＝感謝・思いやり
と：とことん勉強
うた：歌声の響く学校

日光中学校ホームページ

<http://www.nikko.ed.jp/nikko-jh/>

令和2年12月21日現在 897341 アクセス
先月比 +4084

今後の予定（12/21現在）

12/22（火）
23（水）生徒会レクリエーション
24（木）
25（金）終業式
26（土）冬季休業（～1/7）

12月

1/01（金）元日、令和3年

1月

08（金）始業式
09（土）
10（日）成人式
11（月）成人の日
12（火）3年実力テスト⑦
13（水）小中合同研修会（娘沢川）
14（木）三者懇談3年、教育相談1・2年
15（金）三者懇談3年、教育相談1・2年
16（土）
17（日）



18（月）三者懇談3年、教育相談1・2年
19（火）三者懇談3年、教育相談1・2年
20（水）職員会議
21（木）
22（金）地区理科展（～24）
23（土）
24（日）
25（月）
26（火）
27（水）新入生説明会
28（木）
29（金）月末統計
30（土）
31（日）



2/01（月）各種委員会
02（火）立志式2年
03（水）全中アイスホッケー大会へ出発
04（木）全中アイスホッケー大会<八戸>（～7）

2月

「ゆめゆめ夢中組」開催！

11月18日（水）は、アイスボックスの乾（いぬい）選手をお招きして、「ゆめゆめ夢中組」と題した講演会&交流会を行いました。

乾選手は、アイスホッケーから学んだことなどを分かりやすく話してくださいました。後半は、乾選手も交えてユニホックを楽しみました。生徒にとっては、将来を考える貴重な経験でした。乾選手、ありがとうございました。



人権を考える週間！

人権週間の初日11月30日は、「情報モラル教室」として、(株)グリーの小木曾健様の「正しく怖がる事例に学ぶ情報モラル」と題した講演会を、リモートで行いました。生徒は、真剣に耳を傾けていました。また、全員が人権標語をつくり、1階に掲示しました。



授業参観・学校評議員会！

12月2日（水）は、授業参観・学年PTAを行いました。3年生は社会、2年生は数学。1年生は学活で、助産師の藤岡様から「生命の大切さ」について学びました。

また、学校評議員会も同時に開催し、授業参観と協議をしていただきました。今年度初めての顔合わせとなり、学校に来られるようになって有難いとおっしゃっていました。



アイスホッケー全中予選！

12月5日（土）6日（日）に、細尾リンクにおいて関東代表決定戦が行なわれ、本校は、東京都選抜に勝利し、全国大会への出場権を獲得しました。決勝で日光東中と対戦し、惜しくも準優勝となりました。しかし、最後まで諦めない姿勢は見事でした。



日光中の思い出⑧

今回も、校舎の話です。

右の写真2枚は、2階と3階の廊下に2ヶ所ずつあります。何でしょう？

正解は、・・・ゴミの投入口です。今は固定されていて開きませんが、私が中学生の時は使用していました。上の部分がパカッと手前に開いて、そこからゴミを捨てると1階まで落ちます。校舎北側外にあるゴミ収集所（右の写真）の中には、木でできた箱（収集箱）があって、落ちてくるゴミが溜まるようになっていました。私は、ここの清掃分担で、担当の沢村先生（体育）と級友と3人で、収集箱を焼却炉（校舎の東側）まで毎日運んでいました。リヤカーで運ぶのですが、重いので乗せるだけでも一苦勞。収集所が2ヶ所あるのと、ゴミを清掃時間の最後に捨てる人がいて、清掃終了時間には終わらず、帰りの会に遅れたこともしばしばありました。焼却炉は、冬は暖かくて天国でしたが、夏は・・・これも、懐かしい思い出の一つです。「焼却炉」と言われても、今の生徒は分からないかもしれませんね。



次は、スケートリンクの話です。今も、その跡（コンクリート）が残っていますが、体育館裏にスケートリンクがありました。私が2年生の時に造られ、先生方が毎日水をまいて、氷を管理していました。当然、冬場の体育はスケート。全員が靴を持っているので自由滑走でした。上記の沢村先生は初心者（体操が専門）でしたので、氷の上では先生と生徒が逆転。先生に滑り方を教えていました。

また、思い出されるのは校内氷上大会。小学校では、所野スケートセンター（今の所野運動公園の場所に、屋外で400mトラックとホッケーリンクがあり、夏はプールになりました）で行っていましたが、中学校では、細尾リンクで行いました。その頃の細尾リンクは屋外で、400mトラックとホッケーリンクがありました。係の方が水をまいて氷をつくる天然リンクです。日が当たる南の方は、氷が溶けて滑れないこともしばしばありました。3年の時には、学級をスピードとホッケーに分けて、クラス対抗で競いました。アイスホッケー部の生徒は、普段はチームメイトですが、この時だけは敵同士になって、怖いくらいに白熱していました。ちなみに私はスピードなので、500mに出たと思います。



12月9日、恩師である小栗都美子先生が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。